

平成21年度咲くやこの花賞受賞者

《文芸その他部門》

ま き め ま な ぶ
万城目 学（作家）

昭和51（1976）年2月27日生まれ（33歳）



〔贈呈理由〕

デビュー直後から奇想天外なエンターテインメント文学で人気を集め、最新作「プリンセス・トヨトミ」では、大阪の街を、歴史を織り交ぜながらコミカルかつ愛情をこめて巧みに描き、高い評価を得ている。独創的で豊かな想像力から生まれる作品は、映画化、ドラマ化、漫画化されるなど、今後ますますの活躍が期待される。

〔略歴、ノミネート〕

大阪市出身

京都大学法学部卒業

2006年 第4回ボイルドエッグズ新人賞を受賞した「鴨川ホルモー」でデビュー。

「鹿男あをによし」で第137回直木三十五賞候補となり、2008年、同作品がドラマ化された。

2009年春、「鴨川ホルモー」が映画化され、話題に。

2009年 「プリンセス・トヨトミ」で第141回直木賞候補

〔著作〕

「鴨川ホルモー」（2006年4月 産業編集センター、2008年2月 角川文庫）

「鹿男あをによし」（2007年4月 幻冬舎）

「ホルモー六景」（2007年11月 角川書店）

「ザ・万歩計」（2008年3月 産業編集センター）

「プリンセス・トヨトミ」（2009年2月 文藝春秋）